

『TIGER & BUNNY』ハリウッド実写映画化プロジェクト GLOBAL ROAD ENTERTAINMENTと名匠アキヴァ・ゴールズマンが参画 強力な製作チームへ引き継ぎ、新たなフェーズへ！

ANEW株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：藤永裕二 / 伊藤航、以下ANEW）が株式会社バンダイナムコピクチャーズ（バンダイナムコグループ、代表取締役社長：宮河恭夫、以下BNP）及びImagine Entertainment（以下Imagine）と共に企画開発を行ってきたBNPのオリジナルアニメシリーズ『TIGER & BUNNY』のハリウッド実写映画化プロジェクトは、製作・配給スタジオであるGlobal Road Entertainment（以下GRE）とアキヴァ・ゴールズマン氏を迎えて新たな製作フェーズに進展しました。

脚本を執筆するのはエレン・シャンマン氏。プロデューサーにはBNPの尾崎雅之氏、Imagineのブライアン・グレイザー氏、ロン・ハワード氏とエリカ・ハギンス氏に加えて、GREワールドワイド製作部門のリン・ハリス氏、そしてWeed Road Picturesのアキヴァ・ゴールズマン氏が新たに加わり、今後の製作を率います。

これを機にANEWは企画開発プロデューサーとしての役割を遂げ、今後はBNP及びImagineがGRE及びゴールズマン氏と新たなパートナーシップを組んで、本プロジェクトの製作を進めることとなります。



© BNP/T&B PARTNERS
© BNP/T&B MOVIE PARTNERS

バンダイナムコピクチャーズ 専務取締役 尾崎雅之氏よりコメント

「ANEWがきっかけを作ってくれたからこそ大海原に船を出すことが出来ました。ANEWチームの熱意と作品への愛は本物でしたし、これまで共に荒波を乗り越え、支えてくれた事に心から感謝しています。ANEWが繋いでくれた縁を、IMAGINEや新たなパートナーと共に大切に紡いでいきたいと思えます。」

『TIGER & BUNNY』作品情報

株式会社サンライズ(※)のオリジナルアニメーションとして制作され、2011年4月からTV放送された痛快バディヒーローアクション（※2015年4月、バンダイナムコピクチャーズを分社化。本作はバンダイナムコピクチャーズが承継）。数々の栄誉あるアニメ賞を受賞し、2012年には舞台版と劇場版1作目が大ヒット。翌々年、TVシリーズのその後を描いた劇場版2作目も大ヒットを記録。SNSを最大限活用したプロモーションや様々な企業とのタイアップも多くの注目を集めた。

バンダイナムコグループ各社を中心とする各種キャラクターマーチャンダイジング展開だけでなく、大型ライブイベントから展覧会、クラシックコンサートに至るまで数多くのプロジェクトで今なおファンの心を惹きつけてやまない。2018年1月には新作アニメシリーズの製作も発表され、今後も様々な展開が予定されている。

物語は『NEXT』と呼ばれる特殊能力者が存在する近未来的都市・シユテルンビルトを舞台に繰り広げられる。そこでは「ヒーロー」が職業として成立しており、『NEXT』であるヒーロー達はスポンサーロゴを背負って特殊犯罪に立ち向かい人命救助に奔走している。落ち目のベテランヒーロー、ワイルドタイガーこと鍋木・T・虎徹と、有能だが扱いにくいスーパールーキー、バーナビー・ブルックス Jr.の凸凹コンビは、対立しながらも力を合わせ様々な事件に立ち向かい、絆を深めていく。

本プロジェクトの詳細と応援は下記リンクをご参照ください。

http://www.bn-pictures.co.jp/img/index/T&B_Press%20Release20180508.pdf

【本件に関するお問い合わせ】 ANEW 株式会社 広報 info@an-ew.com